

類別 機械器具 18 血压検査又は脈波検査用器具
一般医療機器 一般的名称 アネロイド式血压計 JMDN 16156000
販売名 **タイコス血压計用カフ**

【警告】

<使用方法>

- ◆カフに熱いアイロンを当てないでください。
- ◆10mmHg以上の圧を10分以上患者さんにかけないでください。患者さんにストレスを与え、循環を妨げ、末梢神経を損傷する可能性があります。
- ◆チューブにはルアーロックコネクタが含まれています。誤って静脈輸液ラインに接続され、血管内にエア어가送られる危険性があります。輸液ラインに誤って接続されていないことを確認してから血压測定をしてください。
- ◆チューブには三方活栓が入らないように注意してください。入った場合、誤って静脈輸液システムとつながられ、エア어가血管内に送られる危険性があります。

【禁忌・禁止】

- ◆専用のカフが合わない患者さんには本品を使用しないでください。

【形状・構造及び原理等】

1.チューブ2本タイプ

◆カフ&バッグ(2チューブ)

新生児用、乳児用、乳児用ルアーロックタイプ、小児用、小児用ルアーロックタイプ、大人用、大人用ルアーロックタイプ、大人用オレンジカフ、大人用特大、大人用特大ルアーロックタイプ

◆カフ&バッグ&送気球

(2チューブ)

小児用、大人用、大人用オレンジカフ、大人用特大、大腿用

◆バッグのみ(2チューブ)

新生児用、乳児用、小児用、大人用、大人用特大、大腿用

◆ワンピースカフ(2チューブ)

乳児、小児(小)、小児(中)、小児(中)絵柄、大人(小)、大人(中)、大人(大)、大腿、マルチサイズキット

◆ディスポーザブルワンピースカフ(2チューブ)

乳児、小児(小)、小児(中)、大人(小)、大人(中)、大人(大)、大腿

2.チューブ1本タイプ

◆カフ&バッグ(1チューブ)

新生児用、乳児用、小児用、小児用(プリント)、大人用、大人用(黒)



◆バッグのみ(1チューブ)

新生児用、乳児用、小児用、大人用、大人用特大、大腿用

◆ワンピースカフ(1チューブ)

新生児、乳児、小児(小)、小児(中)、小児(中)絵柄、大人(小)、大人(中)、大人(大)、大腿、マルチサイズキット

◆ディスポーザブルワンピースカフ(1チューブ)

新生児、乳児、小児(小)、小児(中)、大人(小)、大人(中)、大人(大)、大腿

3.カフのみ(チューブ2本タイプ、チューブ1本タイプ共用)

小児用(プリント)、小児用、大人用(オレンジ)、大人用(黒)、大人用特大、大人用特大(黒)、大腿用



4.デュラショックDS44、DS45用

◆ワンピースカフ

小児用、小児用プリント、大人用(小)、大人用(中)、大人用(大)

◆ワンピースカフ送気球(中)付

小児用、小児用プリント、大人用(小)

◆ワンピースカフ送気球(大)付

大人用(中)、大人用(大)

◆ワンピースカフ送気球(スタンダード)付

小児用、小児用プリント、大人用(小)、大人用(中)、大人用(大)



5.原理

血压を非観血的に測定する際、上腕に巻いたカフにエア어를入れることで加圧します。患者の血压により血压計に送られる圧が変化します。

【使用目的、効能又は効果】

- * 本品は、腕周りに巻きつける加圧可能のカフ、カフ内の空気圧を調整する弁、アネロイド式圧力計から校正される機器です。

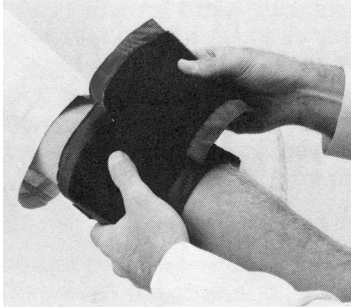
【品目仕様等】

JIS T 4203:1990「血压計」に適合

【操作方法又は使用方法等】

1. カフの取り扱い

- ① 腕に適合した適正サイズのカフを選んでください。
- ② カフを血圧計に接続してください。
- ③ カフを腕に巻いてください。その際、カフに表示されている動脈インデックスマーカ (ARTERY INDEX MARKER) が上腕動脈の上になるようにしてください。antecubital crease (肘の線) より約2.5cm 上にカフの下側の端がくるようにしてください。



- ④ カフのもう一方の端を引き、ファスナが働くまで、腕の周囲で引っ張ります。ファスナを押さえ、カフをしっかりと腕に巻き付けます。使用していないもう一方のカフの端は邪魔にならないようにしてください。
- ⑤ はずす時は、カフの弛んだ一端を引っ張り、ファスナバンドをはがしてください。この時、布が破れるような音がしますが、カフを傷めることはありません。
- ⑥ 使用後、ラベル側を下にしてカフを折り畳み、中央部で両端を重ねてください。ダストや糸屑による汚れを防ぐため、ファスナ部が内側にくるようにもう一度半分に折ってください。

2. カフにバッグを装着 (カフ&バッグ)

- ① ループファスナを自分側に向けて、平らな場所にカフを置いてください。その時レンジラインを上側にしてください。
 - ② ベルクロの上にバッグを、チューブが左側にくるように置き、チューブをポケットに入れてください。
 - ③ 長い方のチューブをつまみ、カフ内に入れ、開口部 (カフ底部の左側で最も遠いところ) に入れてください。
 - ④ バッグが平らになるように手のひらで押さえながらカフの中にバッグを押し込んでください。カフに入れた手で、短い方のチューブを、中央部の開口部に挿入してください。
- 注：小さいサイズのカフの場合、指先を使ってバッグとチューブをポケットに入れてください。
- ⑤ カフの中に指を入れ、端の袋になった部分にバッグの端をは挟み込んでください。
 - ⑥ 組み立てたカフを平らな場所に置き、バッグに凹凸がなく、滑らかで、しっかりしていることを確認してください。

【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

- ◆ カフに表示されている動脈インデックスマーカ (ARTERY INDEX MARKER) が二つの矢印により示されるレンジ (RANGE) 内に必ず収まるようにしてください。

動脈インデックスマーカがレンジの手前を指すようであれば、正確な血圧測定をするためにより大きなカフを使ってください。動脈インデックスマーカがレンジを越すようであればより小さなカフを使ってください。

- ◆ 長時間加圧による副作用を防ぐため、できる限りカフは急速に加圧し、速やかに減圧を開始してください。
- ◆ ディスポーザブル型血圧カフは、使用後は再使用せず、廃棄してください。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

保管・使用環境温度：0～46℃

保管・使用環境湿度：85%以下

【保守・点検に係る事項】

1. 使用者による保守点検事項

＜再使用型血圧カフのクリーニング＞

血圧カフ：湿った布で清拭してください。あるいは洗剤の中で洗浄してください。洗浄後は乾燥させてください。

布製カフとブラダー：洗浄前にバッグとチューブをはずし、チューブを閉塞してください。

ワンピースカフ：洗浄前にチューブを閉塞してください。フックとループファスナを閉じてください。洗浄後、カフを空気乾燥し、再度組み立ててください。

バッグ：少し湿らせた布で清拭してください。

＜再使用型血圧カフの滅菌・消毒＞

オートクレーブ及び加熱滅菌方法をカフ及びバッグに実施しないでください。カフにはグルタルアルデヒドを使用できます (これらの液を繰り返し使用した場合、カフが変色することがあります)。

ワンピースカフはEOG滅菌できます。

＜ディスポーザブル型血圧カフ＞

使用後は廃棄してください。

【包装】

1個/箱

【主要文献及び文献請求先】

- * アイ・エム・アイ株式会社 救急・教育部
- ** 住所：〒343-0824 埼玉県越谷市流通団地3-3-12
- ** TEL：048-968-4442
- E-mail：support@imimed.co.jp

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者の名称：アイ・エム・アイ株式会社

住所：〒343-0824 埼玉県越谷市流通団地3-3-12

TEL：048-988-4411(代)

* 製造業者名 (国名)：

製造元：Welch Allyn, Inc. (ウエルチ アレン社) (米国)

- ** 製造所：Welch Allyn, Inc. (ウエルチ アレン社) (米国)、
Welch Allyn, GmbH&Co.KG (ウエルチ アレン社) (ドイツ)